

## UC Davisプログラム 質問回答票

番号	質問内容	回答
1	プログラムの具体的な内容とどんなスキルを身に付けることができるのか。	プログラム概要を説明した動画を参照してください。また、説明会の動画も参考になると思います。
2	どのようなレベルの英語力が必要なのか。どんな講師が教えてくれるのか。	このプログラムは東北大だけではなく、他の日本の大学や、アジア諸国からの参加も募っています。1クラスにつき20名までと想定していますので参加総数に合わせ語学能力によるクラス分けをすることになりますが、東北大学生は中、上級クラスにクラス分けされる可能性が高いです。講師は英語を母国語としない学生に英語を教える経験が豊富な、英語教授法の専門家です。
3	ディスカッションの詳しい内容	I-STEMとGAIC、また、クラスによって議論の内容は異なります。少人数のチームに分かれて、そこにUCDの学生が入って議論を行うこともあります。
4	学校からのメール 使用するツール、連絡手段	CANVASというLerning Management System (LMS)を使用します。東北大ではLMSとしてISTUとGoogle Classroomを利用しています。CANVASを通して、課題の提出や採点、教師とのやり取りを行います。
5	How much English level will applicants be required? I'm not good at English listening skills, but can I participate in this program?	Yes, you certainly can. It is good that you identified already which skill in English communication you need an improvement. But if you wish to really see an improvement, we ask your genuine commitment.
6	STEMの方では生物系のトピックも扱われるのか、また課外活動との両立は可能なのかについて教えていただけましたら幸いです。	授業で取り扱うトピックは、分野横断型でどの分野に特化したものではありません。課題は講師が個人の英語力を確認し、具体的な改善方法を指摘します。授業は基本的に休めません。授業と課題を併せて一日7時間確保できれば、課外活動との両立は可能かもしれませんが、授業の欠席は体調不良等の理由がない限りは欠席できません。
7	毎回の授業外課題は、具体的にどのようなものが課される予定なのでしょう。	授業によって課題の内容は異なりますが、例えばTedの動画を見て予習をしてくる。自分の英語でのスピーチを録画して提出する等があげられます。このような課題を通して、講師が個人、個人に適切なフィードバックを与えます。
8	GAICコース受講に必要な現時点での英語力、スコア等	東北大学の学生であれば、受講に必要な英語力はあると考えます。ただし、参加総数に応じて英語力によるクラス分けが行われます。